

第7号

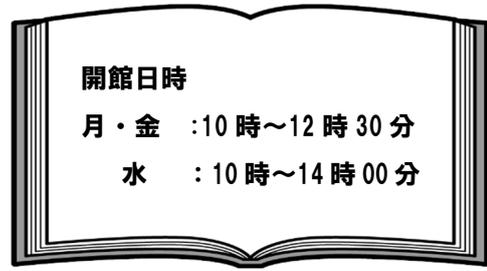
令和8年3月13日



地域開放図書館だより

札幌市立藤野小学校開放図書館運営委員会

本の宝箱だより



今年度も「本の宝箱」を支えていただき、ありがとうございました

札幌市立藤野小学校開放図書館  
館長

日ごとに少しずつ暖かくなり、春の訪れが感じられる頃となりましたが、保護者、地域の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。3月も半ばとなり、学校では卒業式を間近に控えております。本校は今年度開校50周年を迎えましたが、その記念すべき年に、学び舎を巣立っていく6年生が、思い出の詰まった校舎、友達、後輩、教職員との最後の時を大切に過ごしています。

さて、藤野小学校地域開放図書館「本の宝箱」の令和7年度の営みが無事に終わろうとしています。この1年間のみならず、私が館長に着任してからの3年間、図書館運営に際しまして、開放司書さんと図書ボランティアの皆さんには、多大なるご尽力をいただいております。本校の子どもたちはもちろんのこと、来館利用される保護者・地域の方が少しでも増え、そして来館された方には楽しみくつろいでいただけるようにと、図書館の入口や壁面には季節や行事に合わせた装飾を施したり、作家の特集コーナーやイベント特設コーナーを作ったりして、たいへん魅力ある充実した図書館運営をしていただきました。改めて感謝申し上げます。

話題は変わりますが、このお便りをご覧いただいている皆様は、どのくらい本に親しんでいらっしゃるでしょうか。札幌市では、特色のある学校教育として「雪」「環境」「読書」の三つのテーマが挙げられており、全ての学校が共通に取り組んでおりますが、本校では子どもたちの「読書習慣づくり」について、特に課題意識をもって取組を進めているところです。（この3年間、児童アンケートでは「進んで本を読んでいる。」の設問の肯定的回答が65%前後で推移しています。）

今年度は、開放司書さんと図書ボランティアの皆さんにご協力いただき、「図書貸出ボックス」の取組を始めました。これは、ある程度まとまった冊数の本を司書さんたちに選んでいただき、ボックスに入れて学級に一定期間貸し出す仕組みです。現在は月1回程度の頻度で本の入替えを行っていただいております。子どもたちの本を手にする機会が増えるとともに、朝読書の時間等で大活躍しています。さらに、図書委員会の子供たちが図書に関するイベントを行ったり、読み聞かせを行ったりする機会ができたことで、図書に触れる機会が増えました。

今後は授業時間の図書館利用も増やしていければと思っています。是非、保護者、地域の皆様にもご来館いただければ幸いです。

保護者の皆様、地域の皆様、今年度も「本の宝箱」へのご理解とご協力、本当にありがとうございました。今後とも、「本の宝箱」へのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



今年度も終わりが近づき、進学や進級を間近に控えた今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。今冬は例年より雪解けが早く、藤野の町でも春の足音がすぐそこまで来ているように感じますね。新学年への溢れる想いと合わせ、大きな希望を抱いている方も多いのではないのでしょうか。

さて、今年度も藤野小の開放図書館は、子どもたちの笑顔と本を通じた交流の場としてたくさんの皆様にご支援いただきました。司書さん、ボランティアの保護者の皆様、そして子どもたち一人一人の「読みたい」、「知りたい」という気持ちが図書館をより魅力的な場所にしてくれました。

来年度も開放図書館の運営を続けながらもっと多くの子どもたちが本に親しみ、夢を広げられるよう努めますので、どうぞよろしくお願いいたします。

暖かな春の訪れとともに、新しい年度も皆様と一緒に楽しい図書館の時間を過ごせますようお願いしています。



### 令和7年度よく読まれた本

- ☆タヌキとキツネシリーズ アタモト著
- ☆ちいかわシリーズ ナガノ著
- ☆鬼滅の刃シリーズ 呼世晴著
- ☆あたしんちシリーズ けら えいこ著
- ☆意味がわかるとゾッとすると話 3分後の恐怖  
橋 伊津姫
- ☆スタジオジブリの食べ物がいっぱい  
徳スタジオジブリ

小説よりも字が少ない本を好む傾向が見受けられます  
絵本でも楽しい作品があります  
本のジャンルを広げて欲しいと思います



### 令和7年度貸出状況

貸し出し人数(延べ人数)

・3,753人

貸し出し冊数

・8,644冊

今年度は一般の方の本を借りる人数及び冊数が前年度に比べ多かったです



今年度もたくさんの本を借りに来てくれてありがとうございました  
新年度もぜひ図書館へ!!

4月13日(月)開館予定です

本を借りるには本を入れる袋を持ってきてね

